

# ■ 地元説明会開催期間中に頂いた意見・質問・要望(郵送)

郵送001

郵送受領 2/5 湘

記載日 2月5日

## 中部横断自動車道 (長坂～八千穂)

封書に下記「送付先」「送付先住所」を記載し「切手」を貼って投函して下さい。

注意：郵送費用は、各自でご負担をお願いします。

送付先	国土交通省 関東地方整備局 甲府河川国道事務所	送付先住所	〒400-8578 山梨県甲府市緑が丘1-10-1
-----	----------------------------	-------	------------------------------

下記の□にチェック、及び記入をお願いします。

年代	<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代	性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男
	<input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代 <input checked="" type="checkbox"/> 70代以上		<input type="checkbox"/> 女
ご自宅の住所	[ 山梨県 ] 都・道・府・県 [ 北杜市長坂町 ] 市・町・村		

説明会に参加できない方のためにご意見を受け付けております。ご意見を以下にご記入下さい。

2月3日の長坂支所での説明会に出席しましたが意見を述べる機会がありませんでしたので、この文書とします。  
 全体が建設反対の意見のように見えますが、その理由は、景観破壊や優良農地の潰れ、ルート変更や費用対効果が上らなるとの意見が主なものとして、私は道路建設の計画、かまきは物流の円滑化、予想される災害時の緊急道路としての役割、経済機序等の緊急搬送などを考えれば、今更にああなわけは後々に悔いを残す結果になると思います。  
 別の話ですが中山間地域での農業基盤整備事業は当初反対でしたが、その理由は耕地が減る、水はけが悪く耕地の地力も悪くなる等でした。今はヤブが伸びたかと思っております。高齢化が進み形骸の悪く耕地も道路の悪く耕地は誰も耕らなくなり荒地となっています。  
 いただいた意見および個人情報、ワーキンググループに報告させていただきます。それ以外の目的で使用する事は、一切いたしません。  
 けん登騎からやらなわけは、馬目だに思っています

郵送002

郵送受領 2/5 湘

記載日 2月5日

## 中部横断自動車道 (長坂～八千穂)

封書に下記「送付先」「送付先住所」を記載し「切手」を貼って投函して下さい。

注意：郵送費用は、各自でご負担をお願いします。

送付先	国土交通省 関東地方整備局 甲府河川国道事務所	送付先住所	〒400-8578 山梨県甲府市緑が丘1-10-1
-----	----------------------------	-------	------------------------------

下記の□にチェック、及び記入をお願いします。

年代	<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代	性別	<input type="checkbox"/> 男
	<input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代 <input checked="" type="checkbox"/> 70代以上		<input checked="" type="checkbox"/> 女
ご自宅の住所	[ 山梨県北杜市長坂町 ] 都・道・府・県 [ ] 市・町・村		

説明会に参加できない方のためにご意見を受け付けております。ご意見を以下にご記入下さい。

自然の恵みから無くて道路は観光も自然も求めて買えるものは全くなく、又道路をつくる事で自然災害も多くなり、想定外では済まず、おかげでいろいろおきます。  
 市議会の議員の方も勉強不足、研究不足です。地元の方々の声も聞き、研究(勉強)していると感じ、自然破壊がとにかくひどい。災害に備えたいは、木の存在問題、人命や農業用の水も確保が必ず必要です。北杜市のおいて、お茶も念心しなくては、北杜市に代わる山梨県の景観も失って、これは特に水か、お茶もおいしい。これ道路によって、すべて失って、自然破壊がとにかくに人間の生活に、自然破壊がとにかくに、  
 ワーキングの人数、多ければいいです。  
 1人2人では、考慮が、おかげで、強い人がおいて、いいかげん

いただいたご意見および個人情報、ワーキンググループに報告させていただきます。それ以外の目的で使用する事は、一切いたしません。



# 地元説明会開催期間中に頂いた意見・質問・要望(郵送)

郵送004-2

記載日 月 日

## 中部横断自動車道 (長坂～八千穂)

封書に下記「送付先」「送付先住所」を記載し「切手」を貼って投函して下さい。

注意：郵送費用は、各自でご負担をお願いします。

送付先	国土交通省 関東地方整備局 甲府河川国道事務所	送付先住所	〒400-8578 山梨県甲府市緑が丘 1-10-1
-----	----------------------------	-------	-------------------------------

下記の□にチェック、及び記入をお願いします。

年代	<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代 <input type="checkbox"/> 70代以上	性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
ご自宅の住所	[ ] 都・道・府・県 [ ] 市・町・村		

説明会に参加できない方のためにご意見を受け付けております。ご意見を以下にご記入下さい。

やはりまずいのは最初のアンケートに「長坂～八千穂エリアの道路を上下の別、東は中央自動車道の別、西は山梨県道と別」としてアンケートに答えた方が多かったこと、また、アンケートの結果を町長等に示して、意見をその時公表してほしい。アンケートは、道路の必要性があるか、なにかをひいて最初から建設ありきの前提のもので、おかし。

またコミュニケーションを対話の課題、目標にあげている。産業物流の課題→バス等を高速道路で運ぶ緊急性があるか。救急医療→病院のVIAに救急をいれたときに道はどうか、病院とつるのか先。観光地連携→清里駅前等が列挙されている道路は何も解決しない。日常生活→必要性は、長坂は財政難で今後赤字国体はおろか予備金まで公共バスが廃止される状態、また道路等、住民は望んでいない。必要性があるというのは一部の土地所有者、建設業者、観光業者、政治家、国交省の役人でその人たちに造った最後、点検、修理費等、今後永久的に算入される。これは集合的に管理に莫大の金がかかる。今日(3%)の会津縦貫道路で連結露出アスファルト事故が80台発生したという。それと、また、トンネルのような付帯工費等、我々の後に立ちは税金を使ってしまう。私は孫子に借金を使いたいと同じおれを又く返して頂く。いただいたご意見および個人情報、ワーキンググループに報告させていただきます。それ以外の目的で使用することは、一切いたしません。

人間関係のことも考えて人達の手を止めにせよ

郵送005

記載日 2月 7日

## 中部横断自動車道 (長坂～八千穂)

封書に下記「送付先」「送付先住所」を記載し「切手」を貼って投函して下さい。

注意：郵送費用は、各自でご負担をお願いします。

送付先	国土交通省 関東地方整備局 甲府河川国道事務所	送付先住所	〒400-8578 山梨県甲府市緑が丘 1-10-1
-----	----------------------------	-------	-------------------------------

下記の□にチェック、及び記入をお願いします。

年代	<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input checked="" type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代 <input type="checkbox"/> 70代以上	性別	<input type="checkbox"/> 男 <input checked="" type="checkbox"/> 女
ご自宅の住所	[ 山梨 ] 都・道・府・県 [ 長坂 ] 市・町・村		

説明会に参加できない方のためにご意見を受け付けております。ご意見を以下にご記入下さい。

計画段階で住民の意見を述べる機会を与えてもらえるのは良いが、おかし。それをとり入れてもらえるか疑問である。上記のとおり、長坂～とどうして最初から決まっているのか？アンケートの結果を町長等に示して、意見をその時公表してほしい。アンケートは、道路の必要性があるか、なにかをひいて最初から建設ありきの前提のもので、おかし。

またコミュニケーションを対話の課題、目標にあげている。産業物流の課題→バス等を高速道路で運ぶ緊急性があるか。救急医療→病院のVIAに救急をいれたときに道はどうか、病院とつるのか先。観光地連携→清里駅前等が列挙されている道路は何も解決しない。日常生活→必要性は、長坂は財政難で今後赤字国体はおろか予備金まで公共バスが廃止される状態、また道路等、住民は望んでいない。必要性があるというのは一部の土地所有者、建設業者、観光業者、政治家、国交省の役人でその人たちに造った最後、点検、修理費等、今後永久的に算入される。これは集合的に管理に莫大の金がかかる。今日(3%)の会津縦貫道路で連結露出アスファルト事故が80台発生したという。それと、また、トンネルのような付帯工費等、我々の後に立ちは税金を使ってしまう。私は孫子に借金を使いたいと同じおれを又く返して頂く。いただいたご意見および個人情報、ワーキンググループに報告させていただきます。それ以外の目的で使用することは、一切いたしません。

もうそんな時代ではないだろう！

# ■ 地元説明会開催期間中に頂いた意見・質問・要望(郵送)

FAX番号 055-254-9235

郵送006-1

送信日 2月11日

## 中部横断自動車道(長坂~八千穂)

送付先	国土交通省 関東地方整備局 甲府河川国道事務所	送付先 FAX番号	055-254-9235
-----	----------------------------	--------------	--------------

下記の□にチェック、及び記入をお願いします。

年代	<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代	性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男
	<input type="checkbox"/> 50代 <input checked="" type="checkbox"/> 60代 <input type="checkbox"/> 70代以上		<input type="checkbox"/> 女
ご自宅の住所	[ 北杜市高根町清里 ] 都・道・府・県	[ ] 市・町・村	[ ]

説明会に参加できない方のご意見を受け付けております。ご意見を以下にご記入下さい。

別添 (NO123)

いただいたご意見および個人情報は、ワーキンググループに報告させていただきます。それ以外の目的で使用することは、一切いたしません。

2/9 (土) 高根町清里小学校

NO1 / 郵送006-2

種々意見がでられて、多少重複があるかと思っております。  
 高速道路建設反対の立場から、政府、行政当局へ反対声として、  
 協議、各物理的と述べ、あつた点、質問を述べると  
 思います。

反対の理由として  
 1. 八ヶ岳南麓の良き自然と景観の  
 破壊とあって、それは日本の宝だと思います。  
 この下は、人工的、コンクリートの固り、  
 ある高速道路は、まもなく、人合のせいで、環境  
 破壊につながると感じています。

高速道路建設により、アクセスの利便性が高まる  
 としても、自動車通行量の増加により、排ガス  
 騒音公害など、計りしえないデメリットも無視で  
 ません。

私には、八ヶ岳の豊かな自然と景観の良さを  
 守り続けることを最優先に考えたいと思  
 っています。八ヶ岳の自然遺産を少しも  
 破壊することなく、子供孫へついでに継  
 承していきたいと思っております。

# ■ 地元説明会開催期間中に頂いた意見・質問・要望(郵送)

郵送006-3

NO2

中への本件 高速道路についての経済的採算不可か、  
2千億円近い建設資金の回収にはかなり長期化を  
要するとの予想も有り、このことは国の財政的負担  
が  $\longrightarrow$  となり 国の借金が増加するに  
なるわけだ。

我が国の財政がヨーロッパのギリシア、スペイン  
に劣ると同じ様に、財政破綻の懸念されて  
いる。事業採算にたつて確たる将来見通し  
なく、しかも2千億円近い巨額の公共事業は  
実行すべきでは無いと考へます。

次に管向を2つさせて下さい。

1) かつて清里は多くの観光客が来り、国道141号線  
牧場通り、清里駅前が都会並みの混雑で  
あったが、その時 清里への交通手段の  
現在と違って、不便と思つた。

バブルがはじけて現在では観光客は激減し、  
私の住む牧場通りでは1ヶ月シーズンで  
極端に寒い方と云ふと教えられる程度です。

郵送006-4

NO3

そのうちから、観光事業の復活、地域の  
活性化が本高速道路建設の大きな目的と  
なつており、そこで教えて頂きたい  
のは、このように 地域を結ぶ 高速道路  
建設によって観光事業、地域活性化に  
効果的か、最近の事例で教えて  
ください。

2) <sup>昨日</sup>WGで事務局が提案した A、B案を  
対象として検討することになりましたか、  
このとき 各委員より141号線の改良案を  
良とする

意見は何か出なかったのか、

委員の何れを根拠として、A、B案を今後  
検討対象として了承したのか教えて下さい。

了

# ■ 地元説明会開催期間中に頂いた意見・質問・要望(郵送)

郵送007

FAX番号 055-254-9235

送付日 2月12日

## 中部横断自動車道 (長坂～八千穂)

送付先	国土交通省 関東地方整備局 甲府河川国道事務所	送付先 FAX番号	055-254-9235
-----	----------------------------	--------------	--------------

下記の口にチェック、及び記入をお願いします。

年代	<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input checked="" type="checkbox"/> 60代 <input type="checkbox"/> 70代以上	性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
ご自宅の住所	[ 山梨 ] 都・道・府(県) [ 北杜市 長坂町 ] 市・町・村		

説明会に参加できない方のためにご意見を受け付けております。ご意見を以下にご記入下さい。

最近、新聞で、25年度予算の記号の中から、次の様な見つけました。北日本の風力発電に係る送電網整備に3000億円、又、沖縄振興予算が3000億円とあり。

中部横断道、長坂～八千穂間が約2000億円。  
この路線は、交通量も、当地の多くの人のためにも、全区間、高規格の高速度の必要性がなれと思ひます。よって2000億をかけこいふか使ひたい。地道にR141を改修改良すれば、1000億以上、検約出来るのではなれたい。工務災害危険区域や、集落内の狭隘区域は高架化やバリア化で改善してほしい。

国家財政には余裕が無いので、予算は、東北の震災地や福祉、教育(福祉、教育)の急ぐところを優先してほしい。1000～2000億あれば、もっと良いことが出来るでしょう。

いただいたご意見および個人情報、ワーキンググループに報告させていただきます。それ以外の目的で使用する事は、一切いたしません。

郵送008-1

記載日 2月9日

## 中部横断自動車道 (長坂～八千穂)

封書に下記「送付先」「送付先住所」を記載し「切手」を貼って投函して下さい。

注意：郵送費用は、各自でご負担をお願いします。

送付先	国土交通省 関東地方整備局 甲府河川国道事務所	送付先 住所	〒400-8578 山梨県甲府市緑が丘1-10-1
-----	----------------------------	-----------	------------------------------

下記の口にチェック、及び記入をお願いします。

年代	<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input checked="" type="checkbox"/> 60代 <input type="checkbox"/> 70代以上	性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
ご自宅の住所	[ 北杜市 高根町 ] 都・道・府・県 [ 北杜市 高根町 ] 市・町・村		

説明会に参加できない方のためにご意見を受け付けております。ご意見を以下にご記入下さい。

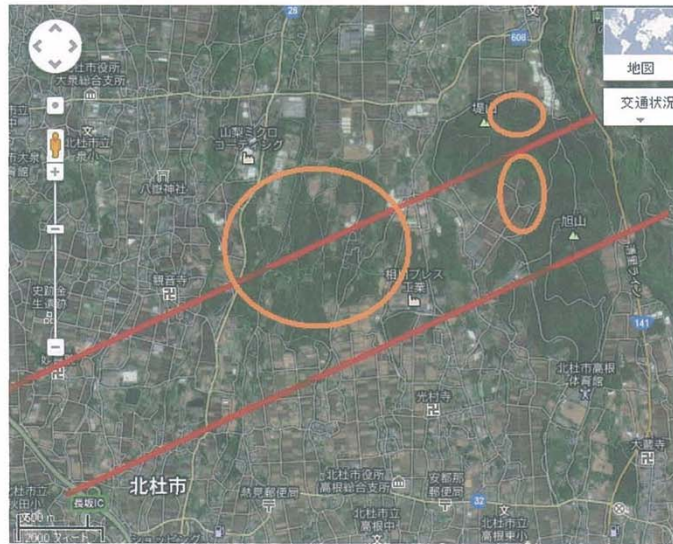
別荘地がオレンジ色で示されているが、ルート帯には別荘地が抜けている。堤山、旭山山ろく、そこから西側一帯 28 号線の若林一五町田付近まで 100 軒以上の別荘がある別荘地帯です。次ページ添付図参照  
航空写真で確認できなかったからというが、他の航空写真では見えない別荘地が表示されている。別荘地を避けた印象を与え、アンフェアなことはなほだしい。

いただいたご意見および個人情報、ワーキンググループに報告させていただきます。それ以外の目的で使用する事は、一切いたしません。

# ■ 地元説明会開催期間中に頂いた意見・質問・要望(郵送)

郵送008-2

## ルート帯 MAP



オレンジの円が別荘地

郵送009

2013 記載日 2月11日

## 中部横断自動車道(長坂~八千穂)

封書に下記「送付先」「送付先住所」を記載し「切手」を貼って投函して下さい。

注意: 郵送費用は、各自でご負担をお願いします。

送付先	国土交通省 関東地方整備局 甲府河川国道事務所	送付先住所	〒400-8578 山梨県甲府市緑が丘1-10-1
-----	----------------------------	-------	------------------------------

下記の□にチェック、及び記入をお願いします。

年代	<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代 <input type="checkbox"/> 70代以上	性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
ご自宅の住所	[ ] 都・道・府・県 [ 北杜市高根町長津] 市・町・村 (清里と居住の地は異なります)		

説明会に参加できない方のためにご意見を受け付けております。ご意見を以下にご記入下さい。

1. 急勾配(3%)は長坂から橋玉川東方向へ設定下さい。  
1997年の保全協議時は双帯路を敷く以上勾配を調整し、これにより勾配緩和と地味居住環境も改善し、基本計画を推進していただくこと、このまま思いつく。①環境への影響も考慮される。②静岡と日本海と長野との関係にも配慮し、これらも自然と長坂の設置の必要性もあつた。
2. ルートが川の中下流に通過。  
飯盛川(中下流)の中下流に通過し、環境的に影響を及ぼす可能性を減らす。また、一部の位置を調整して、環境的に配慮をお願いします。(道床地を埋め、ICを改良する。道床地の整備をお願いします)また、川の中下流に通過するものは、R141号清里地区の河川影響を考慮する。
3. 形状を考慮し、橋と川の間を確保し、確保したい。  
(川と路肩は)路肩の間を確保し、自然の残った橋と川の間を確保し、自然の景観を確保する。後述の要領を参考に、自然の景観を確保する。以上3点を踏まえ、検討をお願いします。R141号清里地区への影響を減らす。また、一部の位置を調整して、環境的に配慮をお願いします。(道床地)清里地区の東。4. R141号沿いに十分な緩衝地帯を確保する。(市街地、別荘地など)。影響が少ない。5. 川を通過しては、環境的に配慮する。また、一部の位置を調整して、環境的に配慮をお願いします。また、一部の位置を調整して、環境的に配慮をお願いします。6. 勾配緩和による影響も考慮する。また、一部の位置を調整して、環境的に配慮をお願いします。以上。

2/10(日) 大泉町総合会館

# ■ 地元説明会開催期間中に頂いた意見・質問・要望(郵送)

記載日 2月17日 郵送010

## 中部横断自動車道（長坂～八千穂）

封書に下記「送付先」「送付先住所」を記載し「切手」を貼って投函して下さい。  
 注意：郵送費用は、各自でご負担をお願いします。

送付先	国土交通省 関東地方整備局 甲府河川国道事務所	送付先住所	〒400-8578 山梨県甲府市緑が丘 1-10-1
-----	----------------------------	-------	-------------------------------

下記の□にチェック、及び記入をお願いします。

年代	<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input checked="" type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代 <input type="checkbox"/> 70代以上	性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
ご自宅の住所	[ 山梨 ] 都・道・府・県 [ 北杜市 ] 市・町・村		

説明会に参加できない方のご意見を受け付けております。ご意見を以下にご記入下さい。

最近物価が上がってきた。まず、経緯の説明が非常にわかりにくい。直近では、第1～2回コンクリート活動でのルート案がなぜ見直しとあり、どういった者になって今回のルート決定に至ったのかのわかりやすい説明が各欠しい。

また、毎回ルート案が少なくなると。もっと広範囲で検討したものを示してほしいと思えます。

北山南麓の景観は世界に誇れる美しいものです。そこに道路を通すということの重大さをお知らせして事をしたいと思えます。

今のところ物価を後悔させない、心ある計画を願ってやみません。

いただいたご意見および個人情報、ワーキンググループに報告させていただきます。それ以外の目的で使用する事は、一切いたしません。

2/9 (土) 高根町清里小学校

記載日 2月17日 郵送011

## 中部横断自動車道（長坂～八千穂）

封書に下記「送付先」「送付先住所」を記載し「切手」を貼って投函して下さい。  
 注意：郵送費用は、各自でご負担をお願いします。

送付先	国土交通省 関東地方整備局 甲府河川国道事務所	送付先住所	〒400-8578 山梨県甲府市緑が丘 1-10-1
-----	----------------------------	-------	-------------------------------

下記の□にチェック、及び記入をお願いします。

年代	<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代 <input checked="" type="checkbox"/> 70代以上	性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
ご自宅の住所	[ 北杜市高根町 ] 都・道・府・県 [ ] 市・町・村		

説明会に参加できなかった方のご意見を受け付けております。ご意見を以下にご記入下さい。

浅川部落、家の数、33軒、人口、64人  
 その内、半数が70歳以上です。  
 何百年前も前から湧いている水源が出なくなると困る生活できない。  
 水の神様、お水神祭年1回、3月1日や7月1日  
 A案、反対、B案賛成。

大間ダム北側、約北へ1キロぐらいは浅川の部落の土地を耕作しています。  
 内、山林が約80%、県からのしやく地です。  
 清里小学校の下まで浅川地帯です。  
 部落に木はたがを説明会をお願いします。  
 県の力、1人～2人  
 市の力、1人

いただいたご意見および個人情報、ワーキンググループに報告させていただきます。それ以外の目的で使用する事は、一切いたしません。

2/9 (土) 高根町清里小学校



# ■ 地元説明会開催期間中に頂いた意見・質問・要望(郵送)

郵送012

FAX番号 055-254-9235

送信日 2月12日

## 中部横断自動車道 (長坂～八千穂)

送付先	国土交通省 関東地方整備局 甲府河川国道事務所	送付先 FAX番号	055-254-9235
-----	----------------------------	--------------	--------------

下記の口にチェック、及び記入をお願いします。

年代	<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input checked="" type="checkbox"/> 40代	性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男
	<input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代 <input type="checkbox"/> 70代以上		<input type="checkbox"/> 女
ご自宅の住所	[ 山梨 ] 都・道・府・県	[ 北杜 ] 市・町・村	

説明会に参加できない方のためにご意見を受け付けております。ご意見を以下にご記入下さい。

・建設には賛成 (地域の活性化、観光振興、産業振興の観点)

ただし

・生態系の破壊

・水源、水脈への影響

・森林かん養への影響

が発生する場合には反対

いただいたご意見および個人情報、ワーキンググループに報告させていただきます。それ以外の目的で使用する事は、一切いたしません。

郵送013

FAX番号 055-254-9235

送信日 2月12日

## 中部横断自動車道 (長坂～八千穂)

送付先	国土交通省 関東地方整備局 甲府河川国道事務所	送付先 FAX番号	055-254-9235
-----	----------------------------	--------------	--------------

下記の口にチェック、及び記入をお願いします。

年代	<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input checked="" type="checkbox"/> 40代	性別	<input type="checkbox"/> 男
	<input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代 <input type="checkbox"/> 70代以上		<input checked="" type="checkbox"/> 女
ご自宅の住所	[ 山梨 ] 都・道・府・県	[ 北杜 ] 市・町・村	

説明会に参加できない方のためにご意見を受け付けております。ご意見を以下にご記入下さい。

・須五ICから<sup>国道</sup>41号を活かした、横断道が一番希望。

東京方面から来る場合、長坂まで上がると無駄を気もするが、

・何にしても野口山と佐久の間で広げてもらいたい。

大規模な災害が来た時、海10キロ迂回路が空いて

急いだ対応も希望する。

いただいたご意見および個人情報、ワーキンググループに報告させていただきます。それ以外の目的で使用する事は、一切いたしません。

# ■ 地元説明会開催期間中に頂いた意見・質問・要望(郵送)

郵送014

FAX番号 055-254-9235

送信日 〇月 〇日

## 中部横断自動車道（長坂～八千穂）

送付先	国土交通省 関東地方整備局 甲府河川国道事務所	送付先 FAX番号	055-254-9235
-----	----------------------------	--------------	--------------

下記の□にチェック、及び記入をお願いします。

年代	<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input checked="" type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代 <input type="checkbox"/> 70代以上	性別	<input type="checkbox"/> 男 <input checked="" type="checkbox"/> 女
ご自宅の住所	[ 山梨 ] 都・道・府・県 [ 北杜 ] 市・町・村		

説明会に参加できない方のためにご意見を受け付けております。ご意見を以下にご記入下さい。

---

地域の活性化は、是非開通をお願いしたいと思っております。

---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---

いただいたご意見および個人情報は、ワーキンググループに報告させていただきます。それ以外の目的で使用することは、一切いたしません。

郵送015

記載日 〇月 〇日

## 中部横断自動車道（長坂～八千穂）

封書に下記「送付先」「送付先住所」を記載し「切手」を貼って投函して下さい。  
 注意：郵送費用は、各自でご負担をお願いします。

送付先	国土交通省 関東地方整備局 甲府河川国道事務所	送付先 住所	〒400-8578 山梨県甲府市緑が丘 1-10-1
-----	----------------------------	-----------	-------------------------------

下記の□にチェック、及び記入をお願いします。

年代	<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input checked="" type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代 <input type="checkbox"/> 70代以上	性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
ご自宅の住所	[ 山梨 ] 都・道・府・県 [ 北杜 ] 市・町・村		

説明会に参加できない方のためにご意見を受け付けております。ご意見を以下にご記入下さい。

---

早期開通をお願いします。

---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---

いただいたご意見および個人情報は、ワーキンググループに報告させていただきます。それ以外の目的で使用することは、一切いたしません。

# ■ 地元説明会開催期間中に頂いた意見・質問・要望(郵送)

郵送016-1

FAX番号 055-254-9235

送信日 月 日

## 中部横断自動車道(長坂~八千穂)

送付先	国土交通省 関東地方整備局 甲府河川国道事務所	送付先 FAX番号	055-254-9235
-----	----------------------------	--------------	--------------

下記の□にチェック、及び記入をお願いします。

年代	<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input checked="" type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代 <input type="checkbox"/> 70代以上	性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
ご自宅の 住所	[ 山梨県 ] 都・道・府・県 [ 北杜市 ] 市・町・村		

説明会に参加できない方のためにご意見を受け付けております。ご意見を以下にご記入下さい。

別紙のほう

いただいたご意見および個人情報は、ワーキンググループに報告させていただきます。それ以外の目的で使用することは、一切いたしません。

郵送016-2

中部横断自動車道は、国土の均衡な発展と地方と地方を結び人と物の流れを創出し、新たな経済連携生み出すものであると考える。昭和62年に第四次全国総合開発計画閣議決定により高規格幹線道路として構想され同年国土開発幹線自動車道建設法が改正され国土開発幹線自動車道の路線とされた。平成9年には長坂ジャンクション、八千穂インターチェンジ間の基本計画が公示された。この頃中部横断自動車道整備促進山梨県峡北地域連絡協議会が、当時の葦崎市長を始め北巨摩郡の町村長および議長、各所管常任委員長、建設課長が役員となり設立され現在も継続している。よって峡北地域としては、悲願の高速道路であると考えてのが当然である。北杜市民の代表であり、北杜市の最高決定機関である北杜市議会は、昨年3月定例会において、中部日本横断自動車道の早期実現を求める意見書の提出を求める請願について、賛成多数で採択しております。誓願事項については、1基本計画区間(北杜市から佐久穂町)の整備計画区間への格上げを早期に実現すること。2静岡・山梨・長野・新潟の4県を結ぶ中部日本横断自動車道の全線完成を早期に実現すること。3環境保全、景観保護に十分配慮した道路整備実現することの

# ■ 地元説明会開催期間中に頂いた意見・質問・要望(郵送)

郵送016-3

3つであります。意見書につきましては同様の内容であります、この意見書の採決は、反対者は無く全会一致で可決されております。つまり市民の代表は全員で、総理大臣を始め関係機関に早期実現の意見をのべたと解釈すべきであると考えます。中部横断道については、過去からの経緯に基づき本日の説明会の開催に至っていると考える。八ヶ岳周辺は、高原野菜が特産物の一つであり、物流に携わる業者は、相場の動向により関東、関西をはじめ多方面に、指定された時間までに、農家の皆さんが汗と苦勞が報われるように、大切に生産者から消費者に届けることが社会貢献であると考えております。無事故で安全な輸送を確実にするには、輸送ルートを選択は重要になります。昨年12月2日の笹子トンネルの崩落事故は高速道路の迂回路は、国道20号および御坂路であり、どちらも大型トラックおよびトレーラーの迂回路としては、ドライバーの負担は重く中部横断道には、その意味で期待するものであります。長野、群馬、新潟、東北方面へ輸送は、より安全でより早くなることと思っております。物流のあるところ、人は定住し、経済の安定と発展に貢献するものであると考えます。当然地域の人の行きかきも活発になり、ストロー現象は、基幹道路の141号線にアクセスすることで、解消され清里には

郵送016-4

ビジネスチャンスと子供たちに夢と希望を与えられることと考えられる。そしてそれを実現するのは、清里の開拓精神であると思う。高冷地農業の開発と震災の復興に寄与したポール・ラッシュ博士であり、ここ清里小学校を立ち上げた開拓の指導者農水省の安池興男さんであることは真実である。今日は国土交通省の皆様もいらっしゃいます。昭和21年1月国の緊急開拓補助要項から農地改革、農業協同組合法など国の政策により今日がある、ならば自動車道建設法により、私たちに未来をください。高速道路を実現してくださいよろしく願います。

# ■ 地元説明会開催期間中に頂いた意見・質問・要望(郵送)

郵送017-1

FAX番号 055-254-9235

送信日 2月12日

## 中部横断自動車道 (長坂～八千穂)

送付先	国土交通省 関東地方整備局 甲府河川国道事務所	送付先 FAX番号	055-254-9235
-----	----------------------------	--------------	--------------

下記の□にチェック、及び記入をお願いします。

年代	<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input checked="" type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代 <input type="checkbox"/> 70代以上	性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
ご自宅の住所	[ 山梨 ] 都・道・府・ <input type="checkbox"/> [ 北杜 ] <input type="checkbox"/> 市・町・村		

説明会に参加できない方のためにご意見を受け付けております。ご意見を以下にご記入下さい。

別紙のとおり

いただいたご意見および個人情報、ワーキンググループに報告させていただきます。それ以外の目的で使用することは、一切いたしません。

郵送017-2

高根町の榎山地区に住む一住民です。説明会場において発言すべきものと考えていましたが、発言の機会に恵まれなかったことから、書面で思いつくままに意見を申し述べさせていただきます。

私たちの日々の生活には、他地域では想像できないくらいに厳しいものですが、それでも地域住民は旧来より協働、連帯しながら懸命に暮らしてきました。

このような現実を知らずに、医療機関やスーパーなど、日常生活において不便さを感じていない一部の別荘族や住民が唱える、中部横断自動車道の建設反対、141号の改良などの不合理的意見にはがっかりさせられました。この道路整備は震災復興や老朽化したインフラ整備と同様に重要なものであり、決して後回しにすべきものではないのです。

中部横断自動車道の整備促進は、地域振興、緊急時の迂回路、救急患者の搬送時間の短縮等々の整備効果が期待できる道路として、北杜市誕生以前から、当時の峡北地域の全市町村が一丸となって要望してきたものですが、その必要性は普遍的なものであるからこそ、山梨県及び北杜市も民意を抛り所として強く推進してきたものと考えています。

大きな視点からの必要性はともかく、地域住民としての視点で申し上げますと、私たちが大型商店や医療機関を利用しようとすると、30分から40分を要します。このことは特段の不自由もなく、現状の暮らしに満足されている方々や一時期しか市内を訪れない別荘所有者の方々には全く関心のない部分だろうと思いますが、この高速道路によって不便な生活が改善されるものと期待し続けてきた地域住民にとって、どれほどのものか理解してほしいと思います。

私たちの積年の願いが、市費を投ずることなく、高速道路という形で国費により実現されるならば、市民として大いに歓迎すべきものと考えているべきものではないでしょうか。

豊かな自然、優れた景観に魅せられ北杜市内に別荘を建築した人々は、自らが豊かな森林を伐採して、無秩序に別荘を建築してきたことなど一切顧みることなく、今、自然を破壊し、景観を損なう高速道路建設の反対とか、震災復興や老朽化したインフラ整備を最優先とすべきなどといった、不見識な反対運動を展開されていることに強い違和感があります。

どうか、国においては、身勝手で不合理的一部の声に決して感わされることなく、ひたすら高速道路の整備を待ち続けてきた市民の声なき声を冷静にお聴き取りいただきたいと思います。この地域には、確実に中部横断自動車道によって救われる集落があるのです。

この地に生まれ、この地に育ち、この地を守ってきた私共に、この地でこれからも暮らしていく希望と勇気を与えてください。一刻も早い中部横断自動車道の建設を強くお願い申し上げます。

# ■ 地元説明会開催期間中に頂いた意見・質問・要望(郵送)

郵送018-1

FAX番号 055-254-9235

送信日 月 日

## 中部横断自動車道 (長坂～八千穂)

送付先	国土交通省 関東地方整備局 甲府河川国道事務所	送付先 FAX番号	055-254-9235
-----	----------------------------	--------------	--------------

下記の口にチェック、及び記入をお願いします。

年代	<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input checked="" type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代 <input type="checkbox"/> 70代以上	性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
ご自宅の住所	[ 山梨 ] 都・道・府・県 [ 北杜 ] 市・町・村 大泉町		

説明会に参加できない方のためにご意見を受け付けております。ご意見を以下にご記入下さい。

別紙

いただいたご意見および個人情報は、ワーキンググループに報告させていただきます。それ以外の目的で使用することは、一切いたしません。

郵送018-2

昭和32年国土開発縦貫自動車道建設法が制定され中央自動車道建設推進委員会が設立された。現在に至っている。中部横断自動車道は、大泉村の村長を始め多くの村民の懇願であり、歴代の村長は推進をしてきた経緯がある。平成8年には中部横断自動車道整備促進山梨県峡北地域連絡協議会が設立され以来歴代村長、議長、経済委員長は役員として推進して来た。大泉村には、悲しい歴史がある、戦前、戦中、戦後の開拓の入植者は、生活の苦しさゆえ、農地を手放し、生活の糧に、または離農した。昭和30年代から40年代にかけて、開墾した開拓者の誇りでもある土地を買い叩かれた事実がある。中央自動車道の開通と共に、この土地は、別荘、ペンション、住宅地として、開発され都会から多くの人がやってきた。当時の開拓者は、今生きていれば、いい時代が来たと思うだろう。道はつながってはじめて、その機能を果たすそれは、中央道が示してくれた、生きる糧を得て同じ土地に定住することは並大抵のことではないと開拓者の皆さんが教えてくれた。地域の発展、観光、農業、工業、商業、あらゆる産業に道は欠かせない、自分が使う道路は、整備して他の人が使う道路は、反対する自分勝手な、考えはやがて地域を

# ■ 地元説明会開催期間中に頂いた意見・質問・要望(郵送)

郵送018-3

衰退させ、子供や孫は住み着かなくなると考える。一日も早い開通を望みます。

郵送019-1

FAX番号 055-254-9235

送信日 月 日

## 中部横断自動車道（長坂～八千穂）

送付先	国土交通省 関東地方整備局 甲府河川国道事務所	送付先 FAX番号	055-254-9235
-----	----------------------------	--------------	--------------

下記の口にチェック、及び記入をお願いします。

年代	<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input checked="" type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代 <input type="checkbox"/> 70代以上	性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
ご自宅の住所	[ <u>北条</u> ] 都・道・府・県 [ <u>北条</u> ] <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input checked="" type="checkbox"/> 町 <input checked="" type="checkbox"/> 村 <u>高根町</u>		

説明会に参加できない方のためにご意見を受け付けております。ご意見を以下にご記入下さい。

別の紙に記入

いただいたご意見および個人情報は、ワーキンググループに報告させていただきます。それ以外の目的で使用する事は、一切いたしません。

# ■ 地元説明会開催期間中に頂いた意見・質問・要望(郵送)

郵送019-2

私は中部横断道の建設に賛成であります。一日も早く、つくっていただきたい。ここ清里小学校の周りは、JR 小海線の開通から始まり私達の、先代は、小河内ダムに沈んだ丹波山村や日本各地から開拓団として入植した開拓民の跡を振るう槌音が築き上げた昭和の戦前、戦中、戦後の貧しかった農民の歴史に刻まれた大地である。当初は、どの家も粗末な掘っ建て小屋に住み、開墾と冬は生活にかかる資金稼ぎの為、大雪の下で身を切られる風と寒さを突いて山仕事などをした。水不足と食料不足の中、風と雨を防ぐ家の補修、道路補修などの共同作業と奉仕作業に明け暮れ、岩肌に根を張る思いであかぎれとヒビ割れの手足で頑張って今を築き上げてくれた。転機が訪れたのは、昭和 30 年頃、牛飼、酪農の始まりでした。国道 141 号線や笹子トンネルの開通により、韭崎、甲府、東京が近くなった。電灯が灯った。蛇口から水がでた。トラクター、自動車と今へ続く振り返ると、道が色々なものを運び、清里の大地の開拓民に生きる希望とチャンスくれた。道は私達の命をつないでくれた。国道 141 号線と中部横断自動車道が清里でつながれば、新たな希望と夢が広がる。それは、開拓の歴史が教えてくれた事実である。どうか 141 号線につなげてください、よろしく願いいたします

郵送020

FAX 番号 055-254-9235

送信日 月 日

## 中部横断自動車道 (長坂～八千穂)

送付先	国土交通省 関東地方整備局 甲府河川国道事務所	送付先 FAX 番号	055-254-9235
-----	----------------------------	---------------	--------------

下記の□にチェック、及び記入をお願いします。

年代	<input type="checkbox"/> 10代	<input checked="" type="checkbox"/> 20代	<input type="checkbox"/> 30代	<input type="checkbox"/> 40代	性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男
	<input type="checkbox"/> 50代	<input type="checkbox"/> 60代	<input type="checkbox"/> 70代以上	<input type="checkbox"/> 女		
ご自宅の住所	[ 山梨 ] 都・道・府・県		[ 北杜 ] 町・村			

説明会に参加できない方のためにご意見を受け付けております。ご意見を以下にご記入下さい。

景観の問題もあるかもしれないが、それ以上に町の活性化に期待できると思うので賛成です。

いただいたご意見および個人情報は、ワーキンググループに報告させていただきます。それ以外の目的で使用することは、一切いたしません。



# ■ 地元説明会開催期間中に頂いた意見・質問・要望(郵送)

郵送021

FAX番号 055-254-9235

送信日 2月13日

## 中部横断自動車道(長坂~八千穂)

送付先	国土交通省 関東地方整備局 甲府河川国道事務所	送付先 FAX番号	055-254-9235
-----	----------------------------	--------------	--------------

下記の□にチェック、及び記入をお願いします。

年代	<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代	性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男
	<input checked="" type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代 <input type="checkbox"/> 70代以上		<input type="checkbox"/> 女
ご自宅の住所	[ 山梨 ] 都・道・府・ <input checked="" type="checkbox"/> 県		
	[ 北杜 ] <input checked="" type="checkbox"/> 市・町・村		

説明会に参加できない方のためにご意見を受け付けております。ご意見を以下にご記入下さい。

国道141号線が清里から長野県佐久までが非常に狭く、ヘアピンカーブ等が多いため、利用するにとても危なっかしい。  
一日も早く中部横断自動車道を建設していただき、より身近な長野県、日本海とつながりをお願いします。

いただいたご意見および個人情報は、ワーキンググループに報告させていただきます。それ以外の目的で使用することは、一切いたしません。

郵送022

FAX番号 055-254-9235

送信日 月 日

## 中部横断自動車道(長坂~八千穂)

送付先	国土交通省 関東地方整備局 甲府河川国道事務所	送付先 FAX番号	055-254-9235
-----	----------------------------	--------------	--------------

下記の□にチェック、及び記入をお願いします。

年代	<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input checked="" type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代	性別	<input type="checkbox"/> 男
	<input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代 <input type="checkbox"/> 70代以上		<input checked="" type="checkbox"/> 女
ご自宅の住所	[ 山梨 ] 都・道・府・ <input checked="" type="checkbox"/> 県		
	[ 北杜 ] <input checked="" type="checkbox"/> 市・町・村		

説明会に参加できない方のためにご意見を受け付けております。ご意見を以下にご記入下さい。

はじめに25年前とは社会情勢が変わっているので、現在の状況と照らし合わせて考えなければいけないと思う。今は安心、安全が求められる。特に国や地方自治体の財源も減っているということ。新しいものを造るよりは、今あるものを再利用しようという意識がある。そのため、この計画に反対する意見もあると思う。  
私としては、反対している方々の多い地域をあえて通すのではなく、同意を得られる地域を通す方がいいのではないかと。長野からの流通を良くする目的が多そうに思うので、北杜市としては、ICを多めにもらい、須玉から141を回り141の途中までを補修し、高根を通せばいいのではないかと。高速のICがあるのはとても便利だと私は実感しているので、反対はしていません。スキー場まで近く、海にもおやすみできるので、オービスを通じ、リジャーの利便性も高いです。あとお金もかかずにお互い歩み寄っていいのではないかと。いいじゃないのにと。いいです。

いただいたご意見および個人情報は、ワーキンググループに報告させていただきます。それ以外の目的で使用することは、一切いたしません。

# ■ 地元説明会開催期間中に頂いた意見・質問・要望(郵送)

郵送023

FAX番号 055-254-9235

送信日 月 日

## 中部横断自動車道 (長坂～八千穂)

送付先	国土交通省 関東地方整備局 甲府河川国道事務所	送付先 FAX番号	055-254-9235
-----	----------------------------	--------------	--------------

下記の□にチェック、及び記入をお願いします。

年代	<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input checked="" type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代 <input type="checkbox"/> 70代以上	性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
ご自宅の住所	[ 北社市 ] 都・道・府・県 [ 北社市 ] 市・町・村 <span style="font-size: 1.5em;">新</span>		

説明会に参加できない方のためにご意見を受け付けております。ご意見を以下にご記入下さい。

道路整備により 周辺地域が活性化することに大きく期待している。特にインターチェンジの周辺域から発展が始まる。これは通勤圏の拡大による住宅地の増加が見込め、やがては商店などの進出、医院等も開業なども可能性を秘め、広く地域全体の活性化にもつながる。早急な高速道路整備をお願いする。

いただいたご意見および個人情報は、ワーキンググループに報告させていただきます。それ以外の目的で使用することは、一切いたしません。

郵送024-1

FAX番号 055-254-9235

送信日 月 日

## 中部横断自動車道 (長坂～八千穂)

送付先	国土交通省 関東地方整備局 甲府河川国道事務所	送付先 FAX番号	055-254-9235
-----	----------------------------	--------------	--------------

下記の□にチェック、及び記入をお願いします。

年代	<input checked="" type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代 <input type="checkbox"/> 70代以上	性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
ご自宅の住所	[ 山梨 ] 都・道・府・県 [ 北社 ] 市・町・村 <span style="font-size: 1.5em;">大泉</span>		

説明会に参加できない方のためにご意見を受け付けております。ご意見を以下にご記入下さい。

別紙のとおり

いただいたご意見および個人情報は、ワーキンググループに報告させていただきます。それ以外の目的で使用することは、一切いたしません。

# ■ 地元説明会開催期間中に頂いた意見・質問・要望(郵送)

郵送024-2

2-1

私たちの大泉町は、東に東井出・長沢を経て佐久道（佐久往還）西に白井沢・大井ヶ森を経て諏訪道（甲州街道）国道141号と国道20号にはさまれた土地柄です。自然豊かな八ヶ岳南麓の大泉に都会から移り住んできた人々が多いのは、中央自動車道の開通によるものだと確信いたします。高速道路は、大泉の発展に多くの恩恵をもたらしました。別荘・ペンション・住宅の建設は都会から車で3時間でこれるようになったからであるとおもいます。中部横断道は、20号線と141号線を結びその沿線には、産業、経済の発展に寄与することとおもいます。大泉地域の景観自然保護に配慮し、十分な環境アセスメントを行い、多くの皆さんが、地方に住みながら豊かを実感できる高速道路をつくっていただきたい。よろしくお願いたします。

郵送025

FAX番号 055-254-9235

送信日 月 日

## 中部横断自動車道（長坂～八千穂）

送付先	国土交通省 関東地方整備局 甲府河川国道事務所	送付先 FAX番号	055-254-9235
-----	----------------------------	--------------	--------------

下記の□にチェック、及び記入をお願いします。

年代	<input type="checkbox"/> 10代	<input type="checkbox"/> 20代	<input checked="" type="checkbox"/> 30代	<input type="checkbox"/> 40代	性別	<input type="checkbox"/> 男
	<input type="checkbox"/> 50代	<input type="checkbox"/> 60代	<input type="checkbox"/> 70代以上	<input checked="" type="checkbox"/> 女		
ご自宅の住所	[ 山梨県 ] 都・道・府・県					
	[ 甲斐市 ] 市・町・村					

説明会に参加できない方のためにご意見を受け付けております。ご意見を以下にご記入下さい。

大規模な  
 災害が行った時のために道路をいくつかついでおくことは必要だと思う。  
 山梨に観光客がたくさんきてくれるようなSAなどと一緒にできるといい。(地元の人も行きたくなるようなSA)

いただいたご意見および個人情報は、ワーキンググループに報告させていただきます。それ以外の目的で使用することは、一切いたしません。